総合せき損センター
2022年度　中央リハビリテーション部　業績

論文・著書

著者名(筆頭のみ)	論文・著書名	掲載誌名・出版社名	巻号頁	発行年
出田良輔	脊髄損傷データベースと再生医療に向けたクリニカルパスの構築	リハ工カンファレンス講論集・日本リハビリテーション工学協会	37. 1. 30-34	2022
Yuto Ariji	Identification of a reliable sacral^sparing examination to assess the ASIA Impairment Smale in patients with traumatic SCI	J Spinal Cord Med・TAYLOR & FRANCIS	Online ahead of print. 1-7	2022
Naka Tomoki	Effect of Age at Injury on Walking Ability Following Inconplete Cervical Spinal Cord Injury; A Retrospective Cohort Study	Spine Surg Relat Res・杏林舎	12. 6. 604-609	2022
有地祐人	歩行予後予測の年齢を考慮した使用法の検討 ～van MiddenderpのClinical prediction ruleを用いた妥当性評価～	日脊髄障害医会誌・日本脊髄障害医学会	35. 1. 32-35	2022
小川栄美子	頚髄損傷運動不全麻痺者の尿路管理の予後予測因子	日脊髄障害医会誌・日本脊髄障害医学会	35. 1. 136-138	2022
有地祐人	ｽﾎﾟｰﾂ整形外科学4　中下位頚椎・頚髄損傷	体幹のｽﾎﾟｰﾂ外傷・障害・中山書店	33-39	2022
佐々木貴之	頚髄損傷患者の理学療法における代償運動の捉え方	理学療法・メディカルプレス	39. 8. 713-721	2022
出田良輔	診療計画表（クリニカルパス）概要	脊髄損傷に対するPT・OTアプローチ 臨床経過モデルに基づく介入・メジカルビュー社	23	2022
村井聖	診療計画表（クリニカルパス）完全四肢麻痺	脊髄損傷に対するPT・OTアプローチ 臨床経過モデルに基づく介入・メジカルビュー社	24-29	2022
植村愛	診療計画表（クリニカルパス）完全対麻痺	脊髄損傷に対するPT・OTアプローチ 臨床経過モデルに基づく介入・メジカルビュー社	30-33	2022
須堯敦史	脊髄損傷者に必要な対応 1.呼吸障害と呼吸器合併症	脊髄損傷に対するPT・OTアプローチ 臨床経過モデルに基づく介入・メジカルビュー社	218-224	2022
有地祐人	脊髄損傷者に必要な対応 6.高齢者	脊髄損傷に対するPT・OTアプローチ 臨床経過モデルに基づく介入・メジカルビュー社	244-248	2022
有地祐人	標準理学療法学 専門分野 神経理学療法学 第3版 完全損傷の理学療法学（Ⅳ脊髄損傷の障害と理学療法）	標準理学療法学 神経理学療法学・医学書院	421-436	2022

学会発表

演者名	演題名	学会名等	開催年月
宮原祥汰	継続的な歩行運動の実践は膝関節内における抗炎症性サイトカインの発現を増加させることでOA発症後の痛みを軽度にする	第26回日本ペインリハビリテーション学会学術大会	2022.6
小川　栄美子	頚髄損傷不全麻痺者の尿路管理の予測因子について	第29回日本排尿機能学会	2022.9
有地祐人	脊髄損傷後の日常生活動作における経時変化とその特異性	第20回日本神経理学療法学会学術大会	2022.10
古賀隆一郎	外傷性脊髄損傷者の日常生活動作向上に効果的な理学療法の探索的研究	第20回日本神経理学療法学会学術大会	2022.10
賀好真紀	当院における褥瘡予防対策-多職種連携によるベッド上座位ポジショニング指導-	第6回リハビリテーション医学会秋季学術集会	2022.11
岩橋　謙次	非骨傷性頚髄損傷におけるEQ-5D-5Lの効用値	第57回日本脊髄障害医学会	2022.11
小川　栄美子	清潔間欠導尿の獲得が困難な脊髄損傷者に向けた排尿管理の提案-膀胱瘻キャップ排尿-	第57回日本脊髄障害医学会	2022.11
白土　瑞穂	脊髄損傷者の安静時酸素摂取量	第57回日本脊髄障害医学会	2022.11
村井　聖	年齢が頚髄損傷後の運動機能および日常生活動作能力向上に与える影響	第57回日本脊髄障害医学会	2022.11
植村　正敏	外傷性脊髄損傷者の在宅復帰に必要な住環境整備費用について	第57回日本脊髄障害医学会	2022.11

講演

演者名	演題名	講演会名等	開催年月
小宮雅美	排尿自立とリハビリテーション ～作業療法の立場から	コロプラスト株式会社	2022.6
佐々木貴之	排尿自立とリハビリテーション ～理学療法の立場から	コロプラスト株式会社	2022.6
佐々木貴之	脊髄損傷の理学療法　予後予測を中心に	高知リハビリテーション専門職大学	2022.7
古賀隆一郎	脊髄損傷者の評価-ISNCSCI-	牧方市脊髄損傷勉強会	2022.1
佐々木貴之	神経障害理学療法学実習B	YICリハビリテーション大学校	2022.11
古賀隆一郎	神経障害理学療法学実習C	YICリハビリテーション大学校	2022.11
古賀隆一郎	脊髄損傷医療総論	東京都理学療法士会応用講習会	2022.11
有地祐人	脊髄損傷後の急性期治療	東京都理学療法士会応用講習会	2022.11
有地祐人	経験則によるリハビリテーションのデータ化と縦断的観察の重要性	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
出田良輔	起立性低血圧対策	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
白土瑞穂	残存能力を最大限に生かす可動域の作り方	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
村井聖	予後予測と移乗のすゝめ	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
本多佑也	歩行練習開始のタイミングと使用機器の選定	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
竹川麻由美	予後を見据えたADLアプローチ	第29回脊髄損傷理学療法研究会	2022.12
中智樹	脊髄損傷者のリハビリテーション	北九州リハビリテーション学院	2022.12
渡辺良一	脊髄損傷者のリハビリテーション	柳川リハビリテーション学院	2022.12
有地祐人	認定理学療法士から学ぶ症例報告（脊髄障害） 近年増加している頚髄損傷不全麻痺者の臨床経過	第104回福岡県理学療法士会学術研修会	2023.1
村井聖	脊髄損傷の理学療法	医療福祉専門学校　緑生館	2023.2